

お 知 ら せ

新聞報道等にもありましたように当院では、平成11年12月頃～平成17年5月までの間、「微量採血のための穿刺器具（指先に針を刺し、微量の血液を出血させて行う血糖検査器具）」のキャップ部分について、毎回の交換は行っていなかった事例が確認されました。

※右写真は当院で使用していた血糖検査器具



当院では、針は1回毎に交換しており、同一の針を複数の患者様に使用（いわゆる「使い回し」）はしておりません。

また、キャップ部分を含む針の周辺部分については、交換はしておりませんでした。このことでの感染が生じた例は国内では報告がなく、これにより何らかの感染症に罹患する可能性は非常に低いと考えており、（社）日本感染症学会等4学会同様の見解です。

しかしながら、再使用が確認されたことから、当院としましては、同器具を使用したことがある方、使用したことがあると思われる方で、ご心配のある患者様につきましては、お申し出により感染に関する検査（B型肝炎ウイルスのみ）を無料にて実施させていただきます。

本件につきまして、患者様およびご家族の皆様にご迷惑をお掛けし、ご心配とご不安を与えましたことに対し、お詫び申し上げます。

また、患者様からの問い合わせ等に対応するための相談窓口を設置しましたので、お問い合わせ下さい。

病 院 長

★本件に関するお申し出先、お問い合わせ先

企画課医事（担当 医事専門職）

電 話 0 1 7 2 - 3 2 - 9 6 0 0（直通）

時間帯 8時30分～17時（月～金曜日の平日）